

こんな活動も!



久喜北陽高校チア部と久喜特別支援学校ダンス部が合同発表会を行いました。普段から久喜特別支援学校の体育館を借りて練習しているチア部。写真は合同発表会の練習初日の様子です。1・2年生は他校との合同練習が初めてのため、緊張もあったそうです。
貴重な合同練習に両部とも真剣に練習に取り組みました。



①②全国高等学校ダンスドリル選手権大会2021で映画「美女と野獣」をイメージした衣装でダンスを披露し、ベストオーバーオールコスチューム賞を受賞した③全国のアリオで開催されたダンス大会でクッキーダンスを披露した④練習でも衣装を着て本番さながらの緊張感で臨んでいる⑤取材日は引退した3年生のうち7名が見学。今後の活躍に期待を寄せる



先輩から後輩に託された想い



元副部長 おおきさくら 大木咲さん (3年)

後輩たちの成長が見られて嬉しいです。ダンスは技術だけでなく表情も大切ですが、見てみると1年生の表情が豊かになってきたと感じています。実力のある子ばかりなので、KICK部門だけでなく、他の部門でも全国優勝を目指してほしいです!



現部長 さかまきももか 坂巻桃花さん (2年)

先輩方が活躍した全国大会に今年も行くことができずはほっとしています。コロナ禍で練習時間が限られましたが、それでも全国大会に出場できたことは、大きな自信にもなりました。私たちも後輩につなげられるよう、上を目指していきたいです。

ダンスドリルウィンターカップ Dance Drill Winter Cup 2022 に出場し、大健闘(第3位)!

速報

1月15日、16日に東京都の武蔵野の森総合スポーツプラザで「ダンスドリルウィンターカップ2022」が開催されました。昨年、同大会KICK部門で優勝し、2連覇をかけ、全力で臨んだ今大会。
部長の坂巻さんは「花形と言われるSONG/POM部門(※)での出場は叶わなかったけど、その分すべてをKICKにぶつけて挑みたいですね」と熱い思いを聞かせてくれました。
実は久喜北陽高校チア部は毎年全国出場している実力校。顧問の森田先生は「出場は嬉しいことですが、部員からは嬉しいよりも全国に行けてほしいという声を聞きます。それだけ先輩の想いを受け継ぐということは、重圧ですね」と話します。
プレッシャーの中、勝ち取った全国大会への切符。
結果は、KICK部門第3位でした。残念ながら優勝には届きませんでした。見事入賞し、大健闘しました。
久喜北陽高校チア部の皆さん、本当にお疲れさまでした!



ポンポン

※力強い腕の動き、同調性溢れるダンス、ポンポンと呼ばれる手具を使ったパフォーマンス。



◀ 1・2年生全員で今大会に出場できたことに感謝